

人物紹介



コヨーテ



マレーネ

あらすじ

「人狼」であることを隠しながら暮らすリリー（コヨーテ）と、マフィアの後継者でありながらそれを嫌い、バーで働くピアニスト・マレーネ（ヨシユ）。コヨーテの発情期がきっかけで深く結ばれた二人だが、その関係を余所に人狼とマフィアの抗争が激化していく。達瀬を重ねる二人だが…



何が起きている？

いや…
考えるまでもない



動き出したんだ

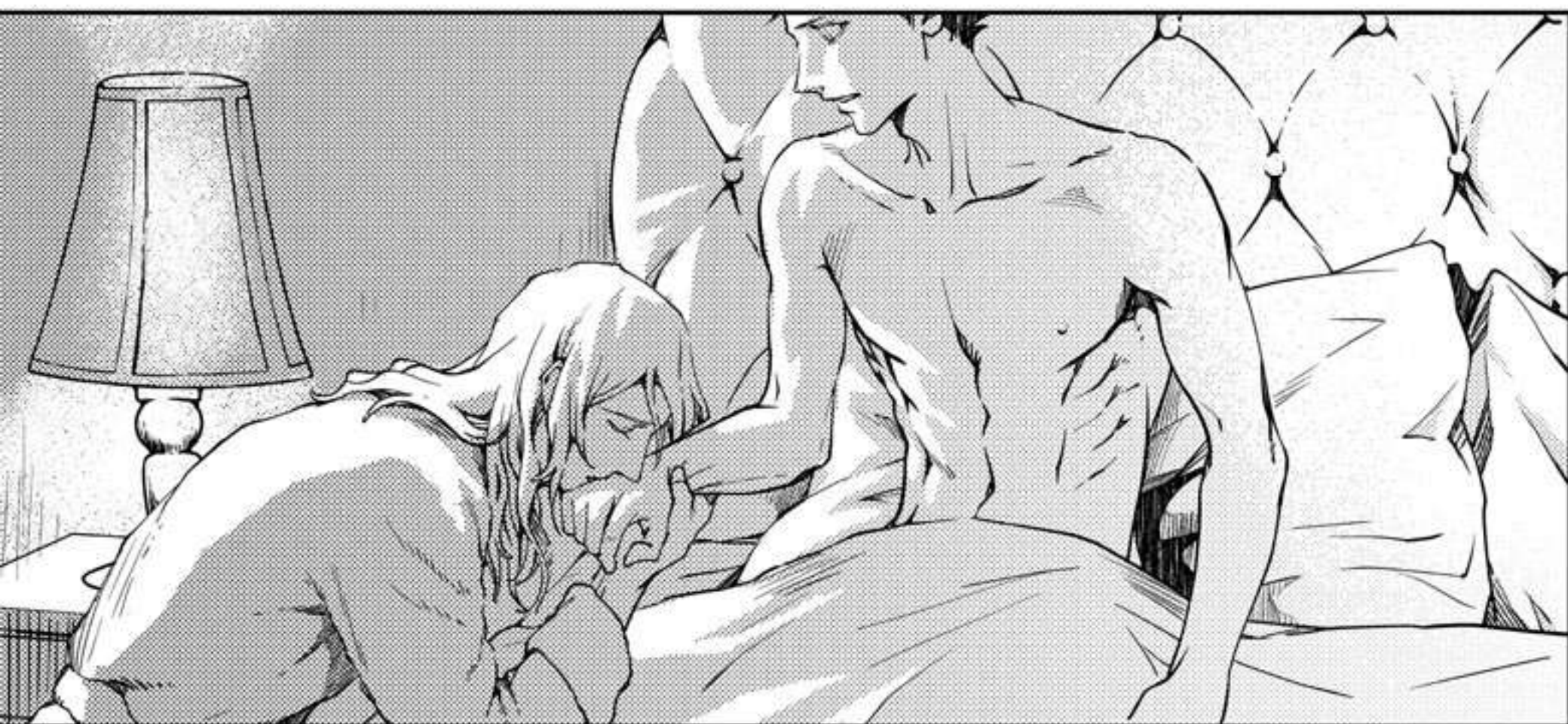
とつとつ
ヴァラヴォルフ達が

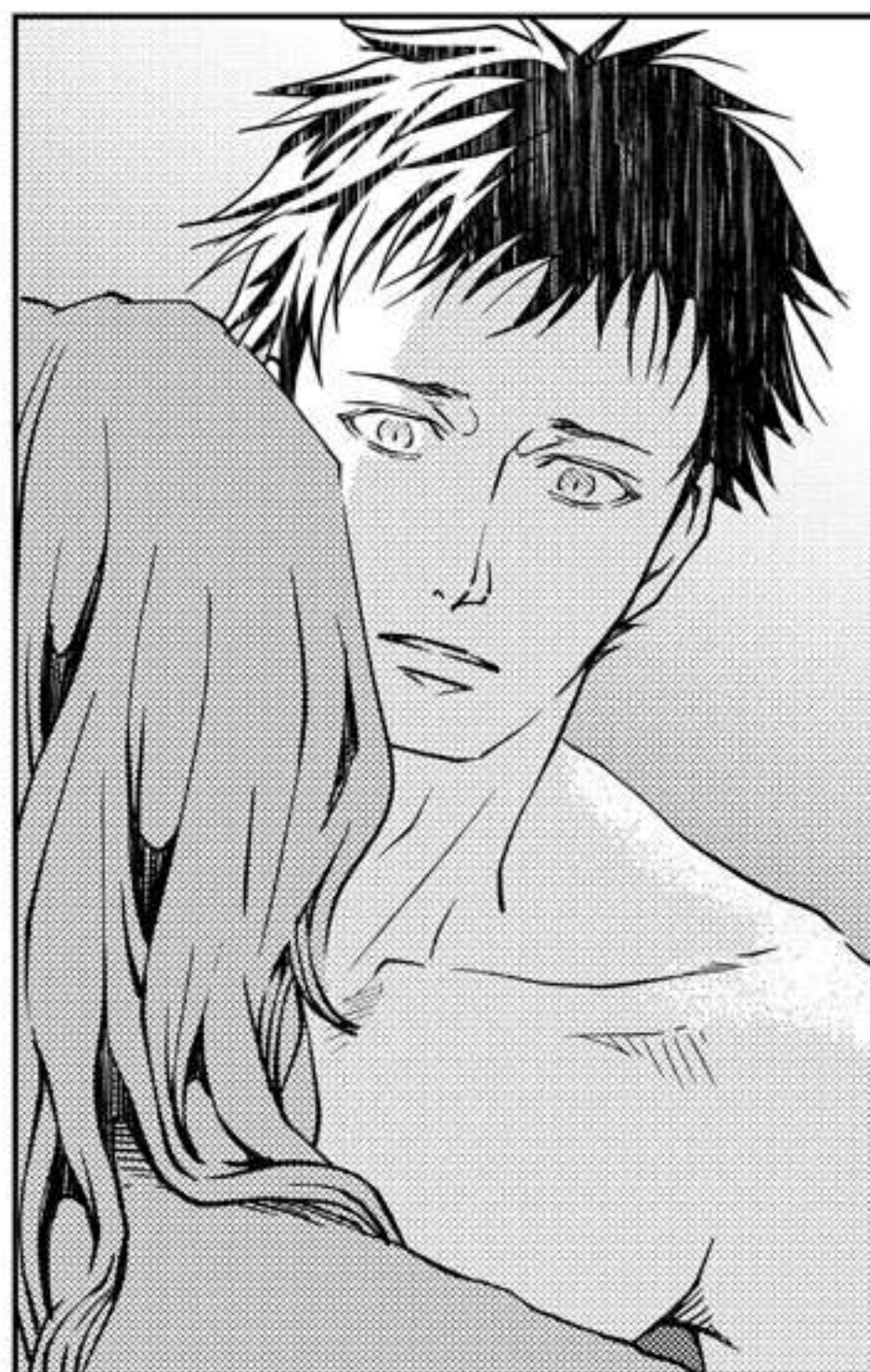
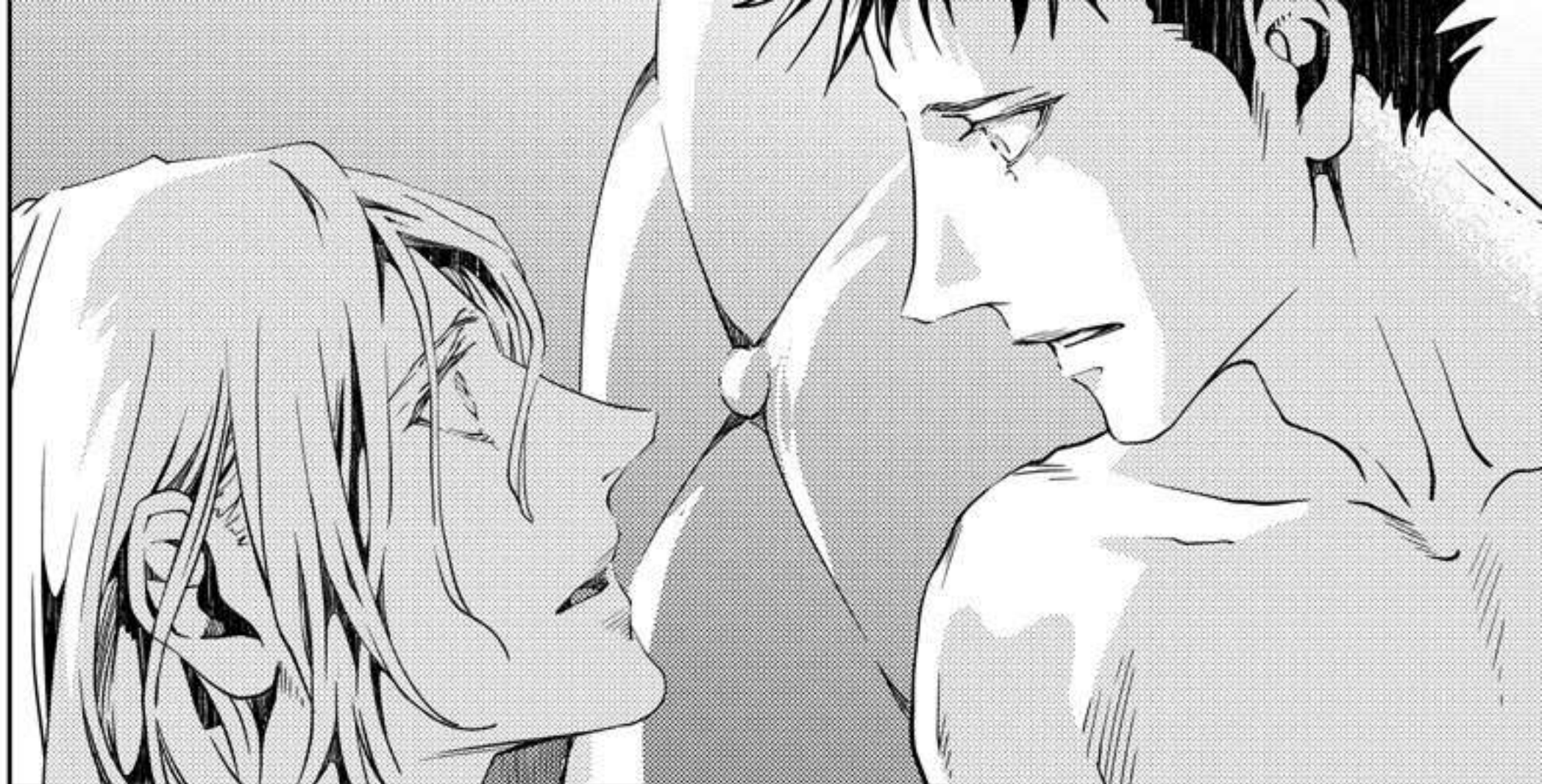
目的はガーランド
主要幹部の暗殺？

その中に俺も
入れられてしまったか

けれど…











言もつ



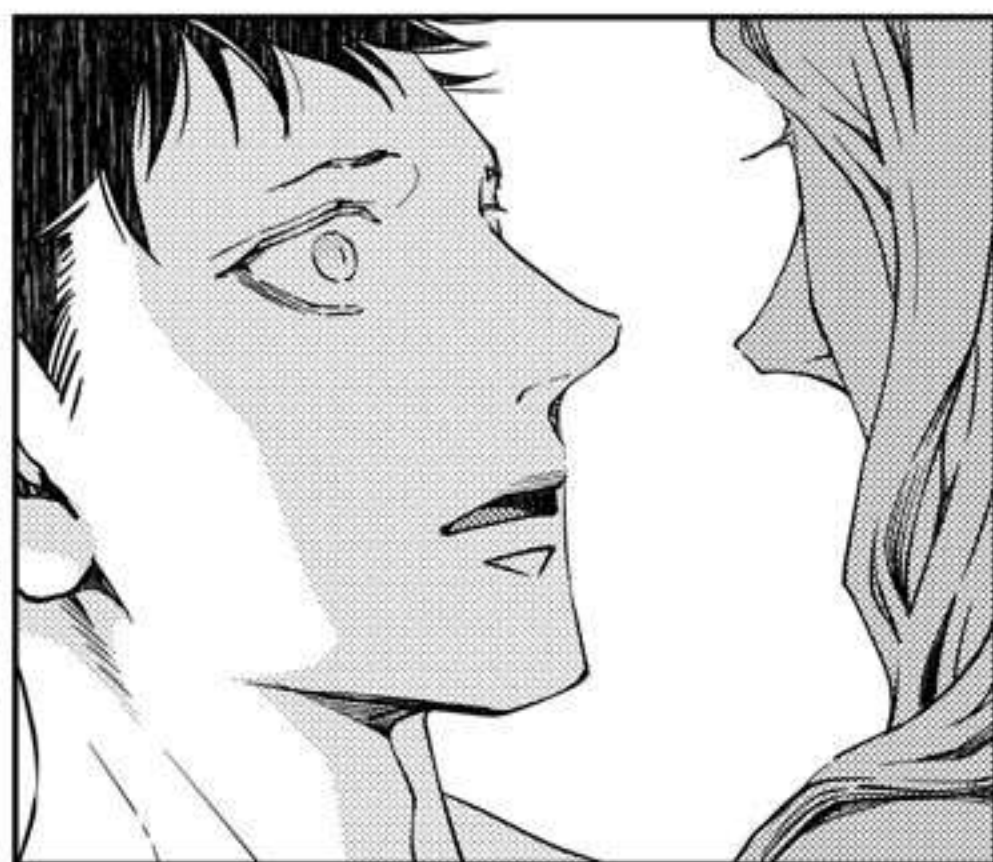
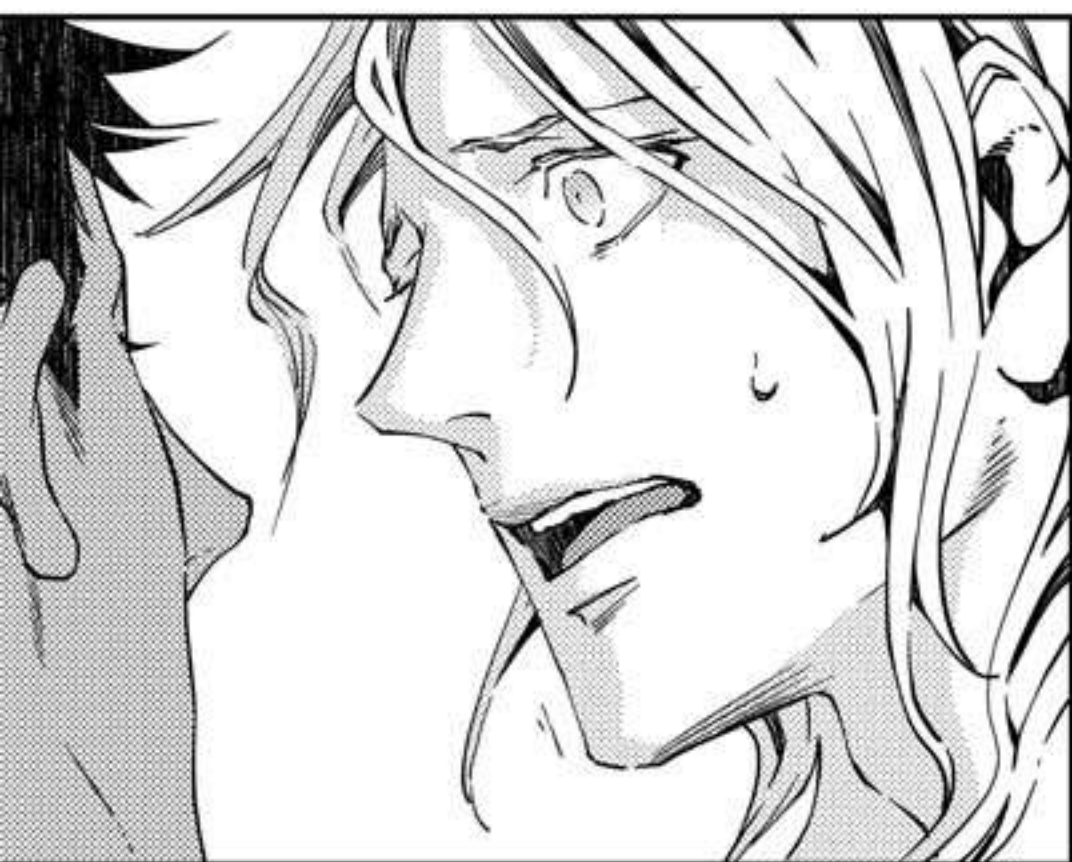
僕は…



リリ…



聞いてくれ





…僕とこの街を
出ないか？



マレーネ？



いや、いつそ
この国を出てもいい
そこで人目を気にせず
2人で暮らせたら

どんなにいいだろう…



南に…ヴァラヴォルフが
実在する事を知らない

ずっとずっと南の州に
2人で行くのはどうだろう



本当にどうしたんだ
今日のアンタ
少しおかしいぞ

…おかしい？



君に出会った時から
僕は恋に狂っている

そんなの今更だよ